

# おぎくぼ

第12号

発行日：平成30年 3月

発行者：荻窪青少年育成委員会

会長：水野珠実

構成委員 荻窪五丁目町会／荻窪東町会／荻窪中央町会／荻窪川南町会／南荻窪会／神明町文化会／西荻窪町会／保護司会／民生児童委員  
青少年委員／地域協力者／松浜中学校／神明中学校／西田小学校／桃井第二小学校／荻窪小学校／高井戸第四小学校

事務局 荻窪地域活動係



## おもしろえんにち

テーマ 笑顔で楽しくおもしろえんにち

日時：10月21日(土)  
場所：桃井第二小学校体育館ほか  
参加人数：1,041名

今年で30回目を迎える「おもしろえんにち」荻窪北児童館が事務局となって実行委員会を立ち上げて開催、地域のお祭りとして定着しています。

実行委員長は鈴木寿美さんです。現在は荻窪中央町会会長と育成委員会副会長を兼務されています。

育成会として昔のお話を伺ったところ、最初の数年はお汁粉を配っていたそうです。豚汁になってからは

野菜を切るのは旧出張所で、それを学校へ運んで煮込む作業が大変だったとのこと。その年の野菜の生育状況により、分量

や切り方を調節したり、味付けを工夫したり、丁寧に灰汁をとった

りして、こだわりの一椀を作りあげてきたそうです。



今年度のおもしろえんにちは雨や、選挙の準備のため、時間やプログラムの変更がありましたが、例年と変わらない数の来場者がありました。大鍋で煮込んだ豚汁は大好評で閉会前に配り終わってしまいました。桃友会に野菜の下ごしらえと配膳のお手伝いをさせていただくことは、育成委員にとって若い方々と交流できる楽しい場になっています。

同時開催のおやじの会による「餅つき大会」はつきたてのお餅が食べられると子供たちに大人気。

来年度も同じ規模での開催を予定しています。どうぞおたのしみに～。



# 第41回少年野球大会

日時：7月30日(日)  
 場所：日大二高グラウンド  
 協力審判員：杉並区中学生軟式野球連盟  
 商品提供：朝日新聞社西荻窪・荻窪 株コムウェル

## 参加チーム

中学生：神明中学校・松渓中学校  
 小学生：高四パワーズ・荻窪ビクトリー  
 西田野球クラブ・桃二小少年野球部

会場に着き準備を初めていると何と雨が…。これまでに朝から雨というのは記憶になく開催が危ぶまれましたが、開会式を始める頃には雨は止み曇り空となって開会式を15分遅らせて、無事開催する事が出来ました。



中学生の決勝は1対0で神明中学校が優勝。小学生低学年決勝は西田小学校対高四パワーズで、9対8で西田小学校が優勝。終了までどちらが勝つかわからないとても緊迫した素晴らしい試合でした。小学生高学年決勝は高四パワーズ対西田小学校で8対2でこちらは高四パワーズが見事に優勝し「藤原哲太郎杯」を獲得しました。低学年、高学年共に昨年より二連覇となりました。



中学校チームも小学校チームも共に実力が互角なのでどの試合も見応えのある試合ばかりでした。惜しくも1回戦で敗退してしまったチームは是非来年優勝できるよう頑張ってください。



また今大会は朝、雨が降り大変なスタートとなりましたが、地域の方々やPTAさんが手際よく運営を手伝ってくださったおかげで無事に終えることができました。日大二中の野球部員は全員が朝早くから終了まで礼儀正しい態度で大会の補助してくれました。杉並区中学校軟式野球協会の皆様は審判として暑い中1日活躍してくださいました。皆様の積極的に子供達と触れ合いを深めていこうというお気持ちに大会本部より感謝申し上げます。ご協力いただき誠に有難うございました。



中学生：神明中学校  
 小学生高学年の部：高四パワーズ  
 小学生低学年の部：西田野球クラブ

# ラジオ体操

荻窪高校会場 7月21日(金)～7月31日(月)  
 参加人数：1日平均284名 11日間実施3,123名

桃二小の校舎改築に伴い、荻窪高校の校庭をお借りしての実施2年目です。開始前は参加者が少なく心配しますが、ラジオ体操の歌が聞こえると湧くように集まり、いつもホットします。はじめは尻込みをしていますが、日を追うごとに前に立つ子ども達が増えて、真剣に体操をする姿は微笑ましい限りです。



天祖神社会場 7月21日(金)～31日(月)  
 参加人数：1日平均205人 11日間実施2,258人



高い木立の下には、200人をゆうに超す人が集まり、おはようの挨拶は周りの人と握手を交わしながら一斉にするのがお約束。号台には毎日違う子供が乗ってかいらしい。期間中、交通安全、防犯講話が警察の方から伝えられ、消防自動車も参加して子ども達を楽しませていました。ケア24が参加して、高齢者への理解を深める交流会にもなっています。

# 子ども料理教室

日時：9月10日(日)  
 場所：桃井第二小学校 家庭科室  
 参加児童：57名  
 講師：小俣敏枝先生



例年と場所を変えて、桃二小、仮設校舎の家庭科室をお借りして開催しました。4品と盛りだくさんのメニューで、時間

的に厳しかったのですが、子ども達の頑張りと保護者のお手伝いにより、本格的な美味しい料理が出来上がりました。



- ★メニュー★
- 卵のせきーマカレー
  - 切り干し大根とひき肉の卵焼き
  - シーザーサラダ
  - マンゴープリン



## 神明祭

日時：9月23日(土)

場所：神明中学校校庭・体育館ほか

参加人数：1,480名



創立70周年を迎えた神明中学校。大きなピンクのリボンで飾られた校舎をシンボルに、今年の神明祭は例年と一味違った雰囲気でした。初めての試みとして、閉会式をフィナーレと名付けて、在校生の落語あり、吹奏楽部と大人のブラスバンド：エッフェとのコラボレーション演奏あり...と、記念の神明祭を締めくくるのに相応しい盛り上がりでした。地域力を取り入れた『神明クラブ』と云う、新しい学校のカタチを目指す、神明中の良いスタートとなりました。

## あそび市

日時：10月7日(土)

場所：松溪中学校アリーナ他

参加人数：1,070名



中学生の自主性を引き出す取り組みとして、生徒会・中学生ボランティアを中心に活動を進め、地域の様々な団体の協力も頂きながら開催しました。

生徒の感想からは、満足感、達成感に満ちた様子がうかがえました。また、小学生のお店コーナーではお客さんのもとより、お店を担当している子供たちも笑顔いっぱい楽しんでいる様子が印象的でした。第2部の吹奏楽部による演奏では、子供たちに馴染みの曲で盛り上がり、アンコールの拍手がアリーナに響きました。

## スケート教室

日時：11月5日(日)

場所：神宮外苑アイススケート場

参加児童：132名



2020年東京五輪に向けての工事に活気づく千駄ヶ谷に下りた児童たちは元気いっぱい。滑れる子も、滑れない子も期待にあふれる笑顔でリンクに立ち、先生方の指導のもと、来た時とはワンランク上の技術を身につけて、今季の“スケート教室”を無事に終えることができました。

## 子ども会（科学あそび工作会）

日時：11月26日(日)・12月3日(日)

場所：荻窪地区区民センター2F 第1・第2集会室

参加児童：138名

講師：坂本真由美先生

回すおもちゃを3種類作ってみよう



くるくる回るおもちゃをやさしい物から難しい物まで、3種類一人4点作りました。全てに「科学の原理」が入っています。1.8センチ巾のテープを四等分したり、目打ちで穴をあけ、そこにたこ糸を通すなど、初めての細かい作業がありましたが、チャレンジして最後にはキラキラ光って回る楽しいおもちゃが出来ました。

## 平成29年度事業報告

定期総会	5/11
ラジオ体操 (桃二小)	7/21~31
(天祖神社)	7/21~31
第41回少年野球大会	7/30
子ども料理教室	9/10
神明祭	9/23
あそび市	10/7
おもしろえんにち	10/21
スケート教室	11/5
子ども会	11/26・12/3
委員研修会	12/4
有害環境改善活動	随時
広報紙発行	3/10

## 総会

日時：平成29年5月11日(木) 9:30~11:30  
 場所：荻窪区民センター2F 第1・第2集会室  
 参加人数：46名



会長あいさつの後、28年度事業・会計報告と今年度の事業計画・予算案の承認が行われました。各事業担当者の自己紹介があり、事業内容の説明や日程確認をしました。今年度も子ども達の健やかな成長を応援していきます。

## 委員研修会

日時：12月4日(月)  
 場所：警視庁新宿少年センター  
 参加人数：22名

北新宿にある子供家庭総合センターの中にあり、新宿・中野・杉並を管轄している警視庁新宿少年センターに行ってきました。  
 平成11年に少年補導所から少年センターに名称をかえ、現在は都内8か所にあります。青少年の実態を小松警部がわかりやすくお話を下さり、補導とは不良行為をした少年を正しく導き更正させること・少年が非行になる要因はまわりの大人の影響が大きいことがわかりました。  
 活動としては、補導ボランティアさんや学校などと協力して相談・心のケア・よい環境づくり・非行防止のための広報活動をおこない、とくに農業体験は心身共に学ぶ場として成果をあげているそうです。最近はスマホの普及による犯罪が増えてサイバー補導もあるそうです。施設見学は、面接相談室・知能性格検査室・仮眠室などを見ました。  
 その後、新大久保にある韓国家庭料理「梁の家」で昼食をとりながら意見交換しました。



## 平成29年度を振り返って…

5月の総会で始まり12月の委員研修を最後に各事業を無事に終えることができました。  
 特に新しい取り組みはなく例年通りの活動を行いました。様々な場面で子ども達の生き生きとした姿をみることができ、育成委員として嬉しい思いがしました。  
 しかし、野球大会に必ず駆けつけて球児を激励して下さる、小泉靖男さんが6月にご逝去されましたことは、大変悲しい出来事でした。ご冥福をお祈りし、子ども達をいつも応援する暖かなお志しを私も受け継いでいきたいと考えております。  
 来年度も荻窪育成らしい活動を地道に歩んでいく所存です。皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

☆水野珠実



育成の会計監査をされていました「小泉靖男氏」